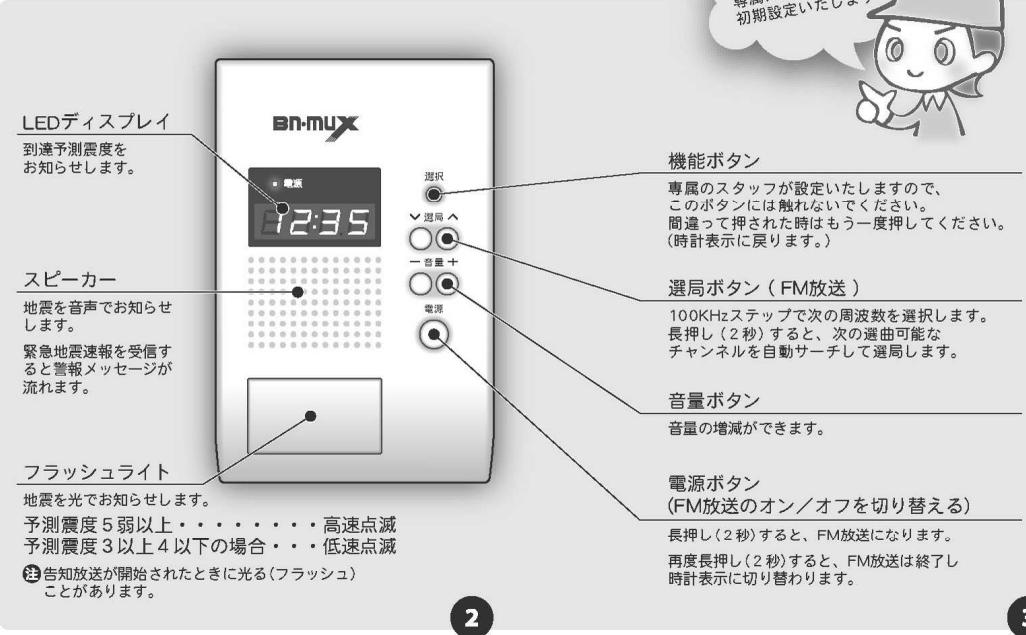


緊急地震速報
システム受信端末
取扱説明書



各部の名称とはたらき

● フロントパネル



免責事項とお問い合わせ先

- 本製品の情報をおもに行った行動により生じた、人物の損傷・死亡・所有物の破損など、いかなる損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不可能から生ずるいかなる損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組合せによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

(お問い合わせ先)



5

故障かなと思ったら・・・

- 電源プラグがはずれていたり、アンテナ線がはずれていたりすると本端末の故障と間違えることがあります。
お問い合わせ先に連絡する前に、以下のことをお確かめください。
それでも症状が改善されない場合は、お問い合わせ先にご連絡ください。

こんな時	原因/対処方法
時計表示が表示されない	ご契約期限が切れていませんか？ 御確認ください。
音がない 何も表示されない	アンテナコード／ACコードが接続されていますか？ 御確認ください。
FM放送が受信できない	電源ボタンを長押ししていますか？ しっかりと2秒長押ししてください。
ライトがつかない	電池が入っていますか？ 電池を入れてください。
警告音(ピッピッ)が鳴り 電源ランプが点滅する	① アンテナコードが接続されていますか？ 正しく接続してください。 ② CATV回線が切れている場合、 お問い合わせ先へご連絡ください。 ご契約が切れていませんか？

6

警告・注意

● 万一異常が発生したら、必ずプラグを抜いてください

煙、変な音、においがあるなど、異常状態のまま使用しないでください。火災や感電の原因となります。
このようなときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、最寄りの支店にご連絡ください。



プラグを抜く

● 分解したり改造したりしない

内部には電圧の高い部分がありますので、天板をはずして触ったり、本機を改造したりしないでください。
火災や感電、故障の原因となります。



分解禁止

● ご使用は正しい電源電圧で

表示された電源電圧（交流100V）以外の電圧で使用しないでください。火災や感電の原因となります。



濡手禁止

● ぬれた手で電源プラグを触らない

ぬれた手で電源プラグを抜いたり、差し込んだりしないでください。感電の原因となることがあります。



濡手禁止

● 通風口をふさがない

受信機の天板には、内部の温度上昇を防ぐために、通風口があけられています。タオルやテーブルクロスなどをかけたりして、通風口をふさがないでください。
内部に熱がこもり、やけどや火災の原因となることがあります。



高温禁止

● 温度が高くなるところに置かない

直射日光の当たるところや熱器具の近くなど、高温になるところに置かないでください。やけどや故障の原因となることがあります。



高温禁止

主な仕様

製品名	緊急地震速報システム受信端末
機種番号	BFX100
消費電力	3W (AC100V)
フラッシュライト	赤色
懐中電灯	白色
スピーカー	0.5W
FMラジオ	FMモノラル 受信周波数：76～90MHz 入力インピーダンス：75Ω 入力レベル：45～75dBuV (CATV入力時)
電源	AC100V・50/60Hz 携帯時：単4アルカリ電池×4本
付属品	取扱説明書：1部 電池：単4アルカリ電池×4本 アンテナコード：2.5C-FB・長さ1.5m ACアダプター：1個 ACコード：1本

※ 本製品の使用は、日本国内向けです。

※ 付属のACアダプター以外は使用しないでください。

△ 限界について

緊急地震速報には、以下の技術的な限界があります。

- 情報の提供から大きな揺れが始まるまでの時間が、長い場合でも数十秒程度であり、震源に近いところでは、情報の提供が大きな揺れの到達に間に合わない場合があります。
- 震源、マグニチュード、震度等の推定の精度が十分でない場合があります。
- ノイズ(雷や事故など)により誤報が発信されるおそれがあります。

8

緊急地震速報を受信した場合、自動的にフラッシュライトが点滅しメッセージが流れます。

強制立ち上げ

電源オフ(スタンバイ)状態のとき、電源をオンするとともに、メッセージが流れます。

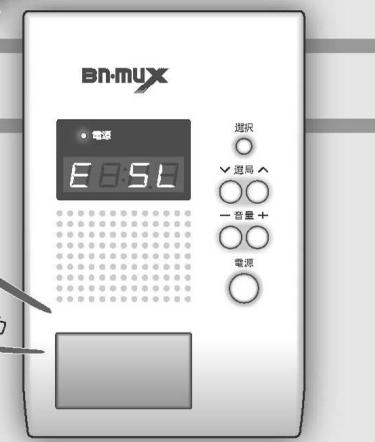
フラッシュライトの点滅速度

予測震度5弱以上・・・・・・高速点滅
予測震度3以上4以下の場合・・・低速点滅



9

地震が
きます!



10

緊急地震速報受信時の動作テストをする

緊急地震速報を受信した際、正常な動作をするかどうかを定期的に確認してください。

受信周波数が表示されている【電源ボタンを長押し(2秒)】状態で、

電源ボタンを短く2回押す・・・震度4以下の動作をする
電源ボタンを短く3回押す・・・震度5弱以上の動作をする

時刻設定について

本機はCATVネットワークから受信したデータをもとに、自動的に現在時刻を設定します。手動で時刻設定はできません。

ご安心ください!
専属スタッフが
初期設定いたします



13

表示一覧



時計表示画面



FM放送表示画面

震度表示



:震度3



:震度4



:震度5弱



:震度5強



:震度6弱



:震度6強



:震度7

注 震度1、震度2では警報はできません。

14

告知放送の開始を受信した場合、自動的に選局をして、告知放送が流れます。

強制立ち上げ

電源オフ(スタンバイ)状態のとき、またはFM放送受信時には電源をオン・強制選局され、告知放送が流れます。



11



12

FM放送を聞く



① FM放送をオンにする。(2秒長押し)

② 周波数を選局する。

電源オンの状態で、▽か△ボタンを押すと、100KHzステップで次の周波数を選択する。長押し(2秒)すると、次の選曲可能なチャンネルを自動サーチして選局する。

③ 音量を調節する。

+を押すと音量が大きくなります。
-を押すと音量が小さくなります。

④ FM放送をオフにする。(長押し2秒)
FM放送を聞くを終しました。

⑤ 携帯してFM放送を聞くには・・・

単4アルカリ電池4本を電池ホルダーに入れてください。懐中電灯としても使用できます。
電池は1年に1度交換してください。
新旧および異なる種類の乾電池は一緒に使わないでください。
乾電池は+の向きに注意して正しく入れてください。

15

16